

Myctophidae
ハダカイワシ科



和名・学名 ナガハダカ *Symbolophorua californiensis*

地方名：なし

特徴：体は細長く、側偏する。眼は大きい。吻はまるい。口裂は大きく、上顎の後端は前鰓蓋骨後縁下近くまで達する。上顎は下顎よりわずかに突出する。鱗は円鱗で、はがれやすい。背びれは体のほぼ中央にある。胸びれ後端は腹びれ始部上方に達する。体側後部発光器（Pol）は1個で、脂びれより大いに前にある。写真個体は1998年5月に東北区水産研究所資源管理部の底魚資源研究室が漁業調査船「若鷹丸」による着底トロール網を用いた調査で採集されたナガハダカ（全長 116mm）。食用にしない。

分布：北海道太平洋沖～土佐湾、およびカリフォルニア沖に分布する。北太平洋の亜寒帯水と中央水の遷移帯に生息する。

写真・文 北川大二（東北区水産研究所）